

## 人間環境学部「キャリアチャレンジ」について

2017年度に、新たな選択必修科目として「キャリアチャレンジ」が始まりました。以下に、科目の概略を説明します。

### 1. 科目の性格

・「フィールドスタディ」や「人間環境セミナー」を中心とした人間環境学部独自の社会連携科目群の中でも、より高度な科目です。またキャリア形成に直接的に関連する科目群の中でも、より実践的で高度な科目に位置づけられます。

・2017年度まで実施してきた「インターンシップ」（2018年度は休講）は、学生が研修先を見つけてきましたが、「キャリアチャレンジ」は、人間環境学部が外部の団体と提携して研修生を派遣する方式をとります。単位は通常科目と同様（A+、A、B・・・）で、GPAに反映されます。

### 2. 6単位の選択必修科目枠の1つ

・2016年度まで、「フィールドスタディ」「人間環境セミナー」の2科目が、選択必修科目（卒業要件6単位以上）でしたが、2017年度からは「キャリアチャレンジ」もその枠に入りました。

### 3. 「フィールドスタディ」との関係

・「フィールドスタディ」と「キャリアチャレンジ」の同時履修は可能です（ただし、実施日が重複する場合は同時履修できません）。

・科目の性質上、教員が引率する前者を履修してから、後者に挑戦するという履修モデルが人間環境学部としての基本的なイメージですが、それは履修条件ではなく、「フィールドスタディ」をすでに履修していなくても、「キャリアチャレンジ」を履修することは可能です。

・「フィールドスタディ」と同様、履修には責任が伴います。特に「キャリアチャレンジ」の研修生の態度は、人間環境学部の対外的な信用と次年度以降の受け入れの可否に大きく影響するため、研修生に決定した後は、体調不良などやむをえない事情を除いて、原則としてキャンセルはできず、自動的に履修登録がなされ、もし参加しなかった場合はD評価になります。なお誓約書を提出してもらう場合もあります。

・履修は2年生以上ですが、1年次の春期休暇（2～3月）にコースが設定され、対象年次が2年次以上であるならば研修に参加できます。その場合の単位認定は2年次の春学期に行います。ただし、コースによっては対象年次の限定もあります（例：3年生のみ、3年生以上）。